

代表者会議

1. 集合場所・開始時刻

- 1) 2025 年 3 月 7 日 (金) : 20 時 00 分～
- 2) オンライン会議方式

2. 実行委員長・チーフレフリー挨拶

3. 大会運営・競技・会場における確認事項

【競技関係】

- 1) 本競技会は JLA 競技規則 **2024 年版 (2024. 08. 01 版)** 及び競技会参加規程に則って実施する。
- 2) 抗議および上訴を行う場合、事案に係る当事者 (選手本人) + チーム代表者 1 名のみの対応とする。
- 3) チーム種目のリレーオーダーは、該当競技種目の開始 20 分前までに**指定の電子フォームへ入力、送信すること**。決勝を実施する種目は、改めて決勝用のリレーオーダーを**指定の電子フォームへ入力、送信すること**。
- 4) 競技開始予定時刻の 10 分前までに招集エリアに集合すること。目安として、現在実施しているレース (組) の 10 組先を目安に招集エリアに集まること。
- 5) 当日、出場する種目の棄権が決まった場合、競技開始 10 分前までに**指定の電子フォームへ入力、送信すること**。
- 6) 競技に出場する競技者以外は、競技エリアには入らないこと。
- 7) 競技者のウォーミングアップ及びクールダウンは、ダイビングプール等にて競技役員やスタッフ等の指示に従って行うこと。
- 8) マネキン・ハンドラーを必要とする競技には「競技規則」に従って、マネキン・ハンドラーを選出しチームキャップを必ず被ること。
- 9) 「ラインスロー」の運用について。これまでスタート準備に際して準備姿勢が整うまで、テクニカルオフィシャル側で不備の指摘を行っていたが、本競技会では一切の不備指摘はしない。出場する競技者各位は、改めて競技規則を読み直し、準備およびレースに臨むこと。
- 10) **競技規則の補足**
各種通達を提示しているため、参考にすること。
<https://ls.jla-lifesaving.or.jp/lifesaving-sports/rule/>
※ [メドレーリレーの第 3 競技者から第 4 競技者への引継ぎに関するルール](#)の捉え方について
※ [メドレーリレーの第 3 競技者のレスキューチューブ取り扱いに関する注意喚起](#)
※ [競技終了後のキャップ又はヘルメット着用についての考え方](#)
- 11) **競技終了の合図について**
各レースにおける競技終了の合図は、テクニカルオフィシャルによる「長笛」とする。この合図があるまでは、レースを完了した選手はその場に (各レーンの水面にて) 留まっておくこと (ただし、一部のチーム種目における途中泳者は、自分の区間を泳ぎ終えたら速やかにタッチ板を超えて退水すること)。

【大会運営、会場関係】

- 12) 2 次要項に記載のあることを、全員が必ず守ること。
- 13) 開会式及び表彰式を実施する。参加者は全員、チームユニフォームと競技用キャップを着用のうえで、観客席にて整列すること (ただし、最初の種目「ラインスロー (12. 5m)」に出場する競技者のみ、招集エリア付近にて待機をすること)。
- 14) 選手宣誓を実施しない。
今大会では時間の都合上、選手宣誓は割愛する。
- 15) 種目別の表彰に関しては、各日の夕方に実施する。時刻等はタイムテーブルを参照のこと。各種目の上位 3 位までに入賞をした競技者は、表彰の時刻になったら表彰エリアまで集合すること。表彰対象者は、チームユニフォームとチームキャップを着用すること。またクラブ旗、カメラ、個人的なアクセサリを持ち込むことはできない。

- 16) タイムテーブルをよく確認すること。変更が生じる場合は、随時会場アナウンスする。
- 17) 撮影規制については、2次要項の通りである。
- 18) ゴミは各自・各チームにて持ち帰り処理すること。
- 19) **本競技会の利用に関係のない部屋（会場図面に記載のない部屋）への立ち入り禁止。**
- 20) 更衣室内のロッカーの使用は不可とする。荷物は更衣室やプールサイドに放置せず、観覧席で保管・管理をすること。但し、更衣は必ず更衣室で着替えをすること。
- 21) **2階・3階の観客席は、裸足での移動、濡れた状態での移動、は禁止。**必ず外履き用の靴やサンダル等を履き、乾いた状態で移動をすること。
- 22) **プールサイド、更衣室は土足禁止となっている。更衣室から先のプールサイドでは外履き用の靴やサンダルは必ず脱ぎ、裸足または外履き用と区別した室内用サンダル等を利用すること。**外履き用の靴等は各自バッグやビニール袋に入れて自己管理をすること（招集の際には土足履きで移動をしないこと）。
- 23) 出場するチーム名と異なるチーム名のユニフォーム、水着、キャップを着用しての出場はできない。競技役員による判定の支障となる。
- 24) マスクの着用は、各個人の判断に委ねる。また、着用する・しないについて、互いに強要することのないようにすること。
- 25) 競技結果などを掲載する公式掲示板は設置しない。決勝進出者/チーム及び競技結果は、指定の SNS および専用ページにアップロードする。
- 26) スタートリストや電光掲示板に記される種目名にあつては、競泳のリザルトシステムを採用しているため、実際の種目名と異なる。別紙「プール競技種目名称換算表」にて読み替えをすること。
- 27) **招集所での飲料水携行について**
可能な限り「マイボトル」での持参にご協力願います。
※大会終了後、毎度多くのペットボトルごみが放置されています！
- 28) **入場時の演出について**
下記に記載の種目は、レース前に入場演出があります。
 - 障害物スイム (200m)、マネキンキャリア・ウィズフィン (100m)、レスキューメドレー (100m)、スーパーライフセーバー (200m)、の**最終組**
 - マネキンキャリア (50m)、障害物リレー (4×50m)、プールライフセーバーリレー (4×50m)、マネキンリレー (4×25m)、メドレーリレー (4×50m) の**決勝**

4. スポーツ戦略委員会より

- 1) 2次要項にて記載の通り、写真の即配布を行う。写真へのアクセス方法は下記の通り。
- 2) 下記 URL もしくは QR コードから対象となる競技のリンクを選択する。

<https://linktr.ee/JLALifesavingSports>



- 3) 指定の合言葉を入力する。
合言葉：「

」 ※代表者会議にて直接公表する。

5. アンチ・ドーピング委員会より

- 1) ドーピング検査について

